



# 透湿弾性タイル・L

ホルムアルデヒド放散等級  
F☆☆☆☆

透湿弾性タイル・Lベース  
NSK - 0306316  
透湿弾性タイル・L模様  
NSK - 0306317

JIS A 6909

防水形複層塗材E  
(透湿弾性タイル・Lベースに適用)

裏面のQRコード  
「JIS A 6909 組み合わせ」からご確認ください。

「透湿弾性タイル・L」は、  
透湿性能を付与した防水形複層塗材です。

## 特長

### 01 高弾性

高弾性により、低温時でも十分な伸び性能を発揮します。

### 02 透湿性能

透湿性能に優れており、膨れ・剥離を抑制します。

### 03 中性化抑止・塩害防止

中性化抑止に優れ、躯体の劣化を防ぎます。

## 用途

防水形合成樹脂エマルジョン系複層仕上塗材(防水形複層塗材E)による内外装の吹付けによる仕上げ工事に適用する。

## 適用下地

コンクリート・セメントモルタルとし、その他の下地に適用する場合は特記による。

※下地材により下地調整処理が必要になります。

## ●標準施工仕様

### ゆず肌状【ローラー】模様

(23℃)

工程	材料・調合	施工用具・条件	塗回数	間隔時間(hr)	所要量
素地調整	ゴミ、未硬化セメント粉末、砂塵、油脂分などの付着物をワイヤーブラシ、かわすき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清浄な面とする。				
下塗り	透湿弾性タイル専用プライマー 主 材：15 kg 無希釈	はけ、ウールローラー エアレススプレー等	1	1以上	80~100㎡/15kg 0.15~0.19kg/㎡
主材塗り	基層塗り 透湿弾性タイル・Lベース 主 材：18 kg 清 水：0.3~1.0 L	多孔質ローラー	1	16以上	18~22㎡/18kg 0.8~1.0kg/㎡
	模様塗り 透湿弾性タイル・Lベース 主 材：18 kg 清 水：0.3~1.0 L	多孔質ローラー	1	18以上	18~22㎡/18kg 0.8~1.0kg/㎡
上塗り	透湿弾性トップ 主 材：16kg 清 水：0.8~1.6L	はけ、ウールローラー エアレススプレー等	2	工程内 3以上	40~64㎡/16kg 0.25~0.40kg/㎡

### 凹凸状・凸部処理状模様

(23℃)

工程	材料・調合	施工用具・条件	塗回数	間隔時間(hr)	所要量
素地調整	ゴミ、未硬化セメント粉末、粉塵、油脂分などの付着物をワイヤーブラシ、かわすき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清浄な面とする。				
下塗り	透湿弾性タイル専用プライマー 主 材：15 kg 無希釈	はけ、ウールローラー エアレススプレー等	1	1以上	80~100㎡/15kg 0.15~0.19kg/㎡
主材塗り	基層塗り 透湿弾性タイル・Lベース 主 材：18 kg 清 水：0.5~1.1 L	リシンガン 口径：5~6 mm 吹圧：0.5~0.6 MPa	1	3以上	12~15㎡/18kg 1.2~1.5kg/㎡
	模様塗り 透湿弾性タイル・L模様 主 材：18 kg 清 水：0~0.5 L	タイルガン 口径：6~8 mm 吹圧：0.2~0.3 MPa	1	18以上 凸部処理 1以内	22~25㎡/18kg 0.7~0.8kg/㎡
凸部処理	プラスチックローラーに塗料用シンナーをつけて均一に押える。				
上塗り	透湿弾性トップ 主 材：16kg 清 水：0.8~1.6L	はけ、ウールローラー エアレススプレー等	2	工程内 3以上	40~64㎡/16kg 0.25~0.40kg/㎡

(注) ①上記の各数値は、全て標準のものです。施工方法、施工条件により各々多少の幅を生じることがあります。  
②適合する上塗材(JIS対応組み合わせ)につきましては、裏面QRコードからご確認ください。

# 透湿弾性タイル・L



## 荷 姿

透湿弾性タイル・L ベース NET 18 kg/缶入

JIS A 6909  
組み合わせ



### 注意点

施工上の注意事項及び安全衛生上の注意事項をご確認の上、施工ください。  
各製品ごとの注意事項については、ダウンロードサイトよりご確認ください。

### kikusui ダウンロードサイト

掲載製品を取り扱う際は、各製品のSDS及び  
標準施工仕様書をご確認ください。



菊水化学工業株式会社 本社 ☎ 052-300-2222(代)

ホームページ <https://www.kikusui-chem.co.jp/>



札幌 ☎ 0133-62-5580	金沢 ☎ 076-290-2256	広島 ☎ 086-244-3711
仙台 ☎ 022-706-5710	松本 ☎ 0263-30-1562	福岡 ☎ 092-433-6262
北関東 ☎ 0280-98-5232	静岡 ☎ 054-655-5150	鹿児島 ☎ 099-222-5139
東京 ☎ 03-3981-2500	名古屋 ☎ 0568-69-5200	
横浜 ☎ 045-595-1550	大阪 ☎ 06-7668-5320	
新潟 ☎ 025-364-6066	岡山 ☎ 086-244-3711	